

車のプロが、人とクルマと社会のために考えた「3ない」運転

# 「スマート運転術」

「疲れない」「ぶつけない」「事故らない」“君子の安全運転術”



■実車を用いた実地講習



■運転席模型を用いた実地講習

RS-K (あーるえすけー) の菊池裕介 (きくちゆうすけ) と申します。

当社は、2003年から、高崎IC、前橋南IC、スマート玉村ICから5分の場所で運営している、モータースポーツに向けた車両の製作、加工、メンテナンスをメインに行う、自動車加工業者です。

この度、自身の愛するクルマで悲しい思いをしてしまう人を一人でも減らしたい、という強い思いから、20年以上のモータースポーツ活動と研究をもとに、知識・理論と経験、アイデアにて練り上げた、誰にでも使える自動車の運転技術「**スマート運転術**」を考案しました。

この商品(サービス)の特徴は、「**クルマシステム**」という、自身の持つ経験や知識と視点(ドライバー、メカニック、エンジニア、車屋、機械工学技術者)に、心理学や人体工学を組み込み研究・考案した独自の理論を用いている点です。

車を『ハードウェア』、人間の脳を『ソフトウェア』、人体および運転席を『インターフェイス』として、各知識や情報をリンクさせ、システムとしての自動車運転の考え方や方法を、大きく分けて3段階でお伝えすることで、「疲れない」「ぶつけない」「事故らない」の「3ない」運転を実現することができます。

このサービスを通じて秋の全国交通安全運動に先駆け、「交通事故のない社会」に貢献をしていきたいと思っております。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しく申し上げます。

## 1.【顧客ターゲット】「自動車を運転する全ての人」

長距離ドライバーやバス、タクシーの運転を事業とする方はもちろん、ドライブが趣味で遠出をしたり、たまのお出かけに運転をする方など、車を運転する人全てが対象です。人間にはそれぞれ個性があり、癖があります。運転にも「癖」が出て、それが知らず知らずのうちに運転中の疲労につながっていることがあると自覚している方は少ないのではないのでしょうか。

## 2.【コンセプト】「面白い」×「サービス」

秋は行楽シーズン。ドライブで遠出をする方も多いと思います。長距離運転は事故が多発しやすく、また、これからの時期は日没も早く、交通事故が多いと言われています。運転する人も事故に合わないために、疲れないだけでなく、人や物にぶつけない、事故に遭わない・遭わせない運転ができるように論理的に運転するのがスマート運転術の特徴です。

## 3.【強み】「20年以上のモータースポーツ経験」

当社の強みとして、代表自身の20年を超えるモータースポーツの経験や独自に自動車とその運転の研究をしてきた積み重ねがあり、理論と実技のリンクが強固です。また、運転方法をお伝えすると同時に、車屋だからこその、「クルマ側」からのアクセスによる運転の問題点の改善に取り組むことが可能です。

## 4.【リリースのポイント】

### ①群馬県経営革新計画承認

「スマート運転術」は座学と実地を組み合わせる学び運転術です。教習所で学ぶような運転の基礎や、あたりまえの交通安全知識ではなく、独自の理論「クルマシステム」を用いて、安全に運転できるようになる、まったく新しいアプローチの運転術です。「スマート運転術」は令和4年12月に『群馬県経営革新計画』の承認を受けています。

### ②会社の社員教育・研修にも対応

既に様々な企業様から研修の講師として登壇・講演した実績があります。研修内容も、「車両運用コストダウンに特化したもの」や「疲労低減のための運転に特化したもの」など、様々な需要、ご予算、お時間に対応した研修内容カスタマイズが可能です。

## 5.【本サービスをはじめた理由】

北関東、特に群馬県は自動車社会です。お客様と普段の会話の中で、実は運転にかかわる様々な悩みをお持ちであることがわかりました。（例：運転が長くなると肩や首や腰が痛くなり仕事がつらくなる、車庫入れが億劫、流れのはやいところに入っていくのが難しい、など）そういった方たちに対し、自身が今まで培ってきた運転に関する技術や知識、体の使い方などでそれぞれにアドバイスをし、解決へと導いてきました。

そんな中、「これまで個別にアドバイスしてきたことを、一つのメソッドとして組み立てて世に出してみたら役に立つのではないか？」とアイデアをいただき、それがきっかけでスマート運転術を考案しました。

自身にとっては「当たり前」のことを、他の方との差異を明確にしながらいかにシンプルにわかりやすく伝えていくか、工夫をしていくことに苦労しました。細かいことは考えずイメージしてもらえれば「決まる」ように伝えていくことを各所に工夫しています。

■代表者：菊池裕介



1975年1月24日生まれ  
国立群馬工業高等専門学校機械工学科卒  
幼いころからの夢「自分で作った車に乗りレースをする」を抱き続け、工業系エンジニアのサラリーマン時代からモータースポーツをはじめ、2003年に独立、RS-Kを設立。モータースポーツ用車両のメンテナンス、試作・開発をしながら、一般車両のメンテナンス等も行い、自身もドライバーとしてサーキット走行を行っている。

■その他

- ・平成30年度 小規模事業者持続化補助金 採択事業者
- ・2019年12月 財務省関東財務局前橋財務事務所にて講演実施  
(継続依頼をいただくも、コロナ蔓延にて休止)
- ・2021年9月 わたらせ工業青年会にて講演実施
- ・2022年4月15日 桐生タイムスに記事掲載
- ・2022年11月19・26日 FMラジオ高崎に出演
- ・2022年12月 **スマート運転術が群馬県経営革新計画承認事業となる**
- ・2023年2月22日 群馬中小企業家同友会桐生支部にて講演実施
- ・2023年2月27日 桐生タイムスに記事掲載
- ・2023年5月11日 上毛新聞にて記事掲載

■サービス説明

商品名	RS-K 「スマート運転術」
特徴	車、人、社会をリンクさせた独自の理論「クルマシステム」で、安全なのに楽しい自動車運転をお伝えする講座です。 座学と実地を組み合わせ、大きく分けて3つの章になっています。 <ul style="list-style-type: none"><li>・「たまごパックの姿勢」で安全で疲れない姿勢</li><li>・「お願い操作」で人と車に優しい運転</li><li>・危うきに近寄らない「君子の運転」</li></ul> ※需要に応じてカスタマイズ可能です。
発売日	令和5年9月より開始
販売価格	営利団体 1時間48,000円(税込)前後 非営利団体 1時間30,000円(税込)前後 ※いずれも要相談

<資料に関してのお問合せ先>

RS-K 代表：菊池 裕介

携帯電話 090-2744-6792

E-mail master@rs-k.style.tm

事業所FAX 0270-55-3266

ホームページ <http://rs-k.style.tm/>

住所〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井850-2